

にしじま通信

編集者 西島 由紀恵



今年の4月は寒暖の差がはげしかったですね。

車に乗って冷房にしたり暖房にしたりと…。みなさま、体調は大丈夫ですか？

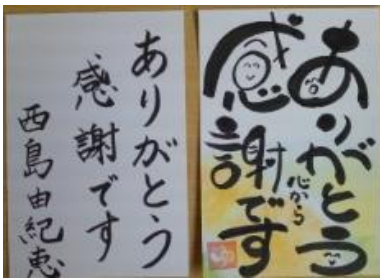
先日、倉庫内で“笑顔流筆文字教室”を開催しました。非常に寒かったのですが、参加者のみなさんは集中力をきらすことなく、上手に書かれていましたよ。



全員で記念写真。右端の男性が堀内先生です。

ところで、“笑顔流筆文字”ってなに？

下の写真(右)のような丸っこい筆ペンの文字です。これって完成形がないので、



Before → After

すごく楽しめます。写真は私の受講前と後です。(照)

アンケートのなかに、「心をなごませる文字を書くためには、自分の心をあたたかくしておくことが必要と感じました。」とありました。ほんとに、そうなんですよね。

文字でも文章でも料理でも…。そのときそのときの心が表れるように思います。毎月、「にしじま通信」をつくる時も、心を清浄にしなきゃって思いながら、書いてるんですよ。^0^

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-156

H・P nishijima-wood.co.jp

～社長の一言～

今年度も「福井県産材を使ったリフォーム」に補助金が支給されます。この支援事業は林業士にもお施主様にも非常に有意義なものだと思います。瓦の葺き替え(裏板)や床の張替等でももちろん活用できます。申請手続きは弊社で行いますのでお問い合わせください。



《施工事例》 坂井市S邸



右は脱衣場です。福井県産材の杉の羽目板を貼りました

おばあちゃん（95歳）が車イスをつかわなければいけなくなったので、お家の中の段差解消（バリアフリー）のリフォームをさせていただきました。

写真はお風呂ですが、脱衣場からはフラットにしました。

このユニットバスはタカラスタンダードのもので、「ピッタリサイズ」というリフォームには画期的なお風呂です。

ふつう、ユニットバスは規格寸法が決まっています。そのため、リフォームで同じ場所にお風呂場を設置する場合、無駄なスペースができて、狭くなってしまうこともあるんです。このタカラスタンダードの「ピッタリサイズ」タイプは今あるお風呂の広さを有効に利用できます。

タイルから高断熱のユニットバスになったので、ヒヤッとならず、お湯も非常に冷めにくくなったと思います！

〜〜木になる話〜〜

スーパーの和菓子コーナーには「柏餅」が
ならぶ季節になりました。

もうすぐ端午の節句
ですもんね。



ところで、なぜ端午の節句に「柏餅」を
供えるようになったのでしょうか?!

昔から柏は神聖な木とされ、柏の木に神が宿
っていることから「柏木を打つ」という言葉
が生まれました。

また、落葉樹なのに柏の古い葉っぱは若い葉
っぱが大きくなるまで落ちないんです。

つまり、若い葉っぱが大きくなるのを見届け
てから散るので、家系が途絶えないという縁
起をかついでいます。

多世帯同居のための リフォーム支援事業

4月12日付の福井新聞に掲載されていま
したよね。福井県は三世帯同居率が日本で2位
という高さだそうです。といっても年々その
数は低下しているのだとか…。

そこで、新たに同居するためのリフォーム工
事費に対して20万円の補助金が出されるこ
とになりました。（福井県のみ）

私自身も四世帯同居でしたので、この支援事
業にはとても賛成です。大変なこともありま
すが、メリットのほうが多いと実感してます。
ただ、20万円といわず50万円は出してほ
しかったなあ^^

6月頃から始まりますので、
詳しいことは弊社まで、ご
相談くださいね！

